



小俣図書館 図書館行事 ご案内

おはなし会 1階・おはなしのへや



8月 10日 (土) たんぽぽおはなし会、午後3時～
8月 18日 (日) ピッポの会・紙芝居、午前11時～

★図書館おはなし会&工作



〈1階・おはなしのへや〉

(日時) 8月 24日 (土) 午後3時～
(対象) 3歳～小学生 (就学前の子どもは保護者同伴)
(内容) おはなしを読んだ後、おり紙でかき氷を作ります。

★「赤ちゃんおはなし会」

1階・おはなしのへや



8月 8日 (木) 午前11時～



※おはなし会の事前申込みは不要です。

～戦争と平和について考えよう～

◆◆ 原爆写真展 ◆◆

(日時) 8月1日(木)～19日(月)
午前9時～午後7時(最終日は、午後3時まで)
(場所) 2階・ギャラリー



戦争体験おはなし会

(日時) 8月3日(土) 午後3時～
(場所) 1階・おはなしのへや
(内容) 筒井美代さん(元小俣幼稚園教諭)による戦時中のお話と、図書館スタッフによる絵本や紙芝居の読み語り。

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週火曜日、第2金曜日
年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)



小俣図書館カレンダー



8月

9月



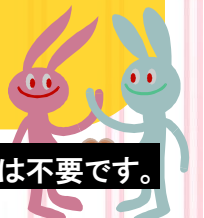
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

◆ 上映会

8月 3日 (土) 「ぼくの防空壕」
アニメ《45分》
4日 (日) 「凧になったお母さん」
アニメ《45分》
17日 (土) 「封印された原爆報告書」
《54分》
18日 (日) 「真珠湾からの帰還」
《88分》

※いずれも、2階・視聴覚室にて
午後2時からの上映です。

※おはなし会、上映会の事前申込みは不要です。



夏のおはなしフーさんの
「おはなし会スペシャル」

夏本番！おはなし会で涼しい気分になりませんか？
こわ～いおばけ、冷たいアイスなど…

夏にぴったりのおはなしと手遊びをします♪

《日時》8月1日(木) 午後2時～

《場所》2階・視聴覚室



「おはなし会」

《日時》毎週土曜日 午後2時30分～

《場所》1階・おはなしコーナー

8月3日/おにいさん、おねえさん による おはなし会
8月10日・17日・24日・31日

／おはなしフーさん による おはなし会

★31日(5週目)は、おはなしを語るストーリーテリングです。

えほんの
よみきかせ、
かみしばいなどを
しています。



「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》8月22日(木) 午前11時～

《場所》2階・視聴覚室

《内容》あかちゃんむけの絵本の紹介や、
手あそびなどをします♪

あかちゃんえほん
のじかんは、毎月
第4木曜日です。



「平和を考える映画会」



◎ 8月11日(日) 『はだしのゲン』

◎ 8月13日(火) 『はだしのゲン2』

《時間》午後1時30分～

《場所》2階・視聴覚室

昨年冬、広島原爆を描いた劇画「はだしのゲン」の作者、
中沢啓治氏が死去した。故中沢氏は、生涯を原爆の記憶を
忘れさせないことと、戦争責任の追及に費やしてきた。

原爆による苦しみの中でたくましく生き抜く少年ゲン。
作者の実体験をもとに、原爆の怖さ、戦争の悲惨さを訴えかけ
ている。

今一度、平和とは何かについて、考えさせられる作品である。

〈アニメーション〉

〈上映時間 各 90分〉

★上映会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかんは、
申込不要です。どうぞお気軽にご参加ください。



「施設抽選会(10月～12月分)」

《日時》8月2日(金) 午前10時～

(受付は午前9時50分～)

《場所》2階・視聴覚室

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

** 伊勢図書館・休館日カレンダー **

8月

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

こんにちは！毎日暑い日が続きますが皆様いかがお過ごしですか？先月からついに御白石持行事も始まって、今年の伊勢はどんどん盛り上がってきていますね！

今月の中面・なるほど図書館！で紹介している「読書感想画」の募集の詳細は下記をどうぞ！

～読書感想画展作品募集～

募集期間：7/1～8/31 対象：どなたでも

用紙：8つ切り画用紙(図書館カウンターでも配布しています)

画材：自由！

募集作品：本を読んだ感想を絵にしたもの

*伊勢・小俣図書館どちらかの
カウンターへ作品をお持ち下さい！

【展示期間】

伊勢図書館：9/14～9/29

小俣図書館：10/24～11/13





本のごあんない

〔一般書〕

ゴッホ生誕160周年 ～情熱の軌跡～

フィンセント ファン ゴッホ
Vincent Van Gogh (1853-1890)

世界的にその名を知られるゴッホは後期印象派の一人として活躍した画家である。自らの情熱の赴くままに奔放なタッチで色彩を力強くカンヴァスに塗り込めた。その鮮やかな色遣いはアントワープで出会った浮世絵の影響があるといわれている。

「ぼくは百年後の人々にも、生きているかの如く見える肖像画を描いてみたい。」
ゴッホは亡くなる一ヶ月余り前妹のウィルミーナに宛てた手紙でこう書いている。その思いは見事に実現した。

今私たちが魅了してやまない数々の名画…。
“炎の画家”ゴッホ情熱の軌跡をたどる。



Van Gogh

- ◎ ゴッホを旅する (南川三治郎/写真 世界文化社)
- ◎ ゴッホの手紙 絵と魂の日記 (ゴッホ/[著] H. アンナ・スー/編 西村書店)

じどうしょ
〔児童書〕

ドーン、はなび !!

夏といえば、花火!

空に大きくひろがる打ちあげ花火や、手持ち花火、線香花火など…、
どれも楽しくて夏の思い出になります。本でもいろんな花火を味わってみては?



- ★ 知って楽しい花火のえほん (冨木一馬/作 山田ちづこ/絵 あすなろ書房)
- ★ 花火の大図鑑 (日本煙火協会/監修 泉谷玄作/写真 PHP 研究所)
- ★ はなびドーン (カズコ・G・ストーン/さく 童心社)
- ★ みんなのはなび (おくはらゆめ/作・絵 岩崎書店)
- ★ わにわにのおでかけ (小風さち/ぶん 山口マオ/え 福音館書店)

〔ヤングアダルト〕



華麗なる世界



2011年、英国のウィリアム王子とキャサリン妃の華やかな結婚式が記憶に新しいですが、この夏、新しい命の誕生に注目が集まっています。

そこで今回は、王室や貴族たちのきらびやかな暮らしが味わえるような本を集めました。

【一般書】

- 図説 英国執事 (村上リコ/著 河出書房新社)
- 英国王のスピーチ (マーク・ローグ/著 ピーター・コンラディ/著 安達まみ/訳 岩波書店)

【児童書】

- お姫さま大全 100人の物語 (井辻朱美/監修 講談社)
- イフ 王国の秘密 (アナ・アロンソ/作 ハビエル・ペレグリン/作 ばんどうとしえ/訳 未知谷)
- エリザベス女王のお針子 (ケイト・ペニントン/作 柳井薫/訳 徳間書店)



★ 伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

詩人 竹内浩三



大正10年、宇治山田市の呉服商に生まれる。

宇治山田中学在学中、同級生を誘って『まんがのよろづや』などの回覧雑誌を作成。

卒業後上京し、21歳の時に在京中の友人たちと『伊勢文学』を創刊。書くことへの情熱が伺える。

しかし、当時の日本は戦争中であり、軍服を着なければいけないときがやってきた。出征後も『筑波日記』などを書き、戦争に対して自分の思いの丈を綴り続けた。昭和20年4月7日、フィリピンのバギオにて戦死、姉のもとに空の白木の箱が届けられた。わずか23年の人生であった。

だれもかれもとどこならみんな征く

ぼくも征くのだけれど 征くのだけれど

なんにもできず

蝶をとつたり 子供とあそんだり

うっかりしてみて戦死するかしら

(『ぼくもいくさに征くのだけれど』の一節)

そのときそのときに思い浮かんだ言葉を、広告などの裏に書いた。それは漫画、詩、日記、手紙と多種に及ぶ。素朴な言葉で表現された彼の素直な感情は読む人々の心に響いてくる。

生前書かれたものは様々な人の手によって刊行され、現代においても多くの人々を魅了している。

- 恋人の眼や ひょんと消ゆるや (小林 察/著 新評論)
- 純白の花負いて (桑島 玄二/著 理論社)
- 伊勢人 No.158 (伊勢文化舎)



図書館のことをいろいろ紹介する、なるほど図書館！

今回は、毎年恒例！伊勢・小俣図書館の合同企画、“読書感想画”について紹介します。読書感想文といえば夏休みの宿題の定番ですが、“読書感想画”とは、本を読んで感じたままに絵を描くというものなのです！

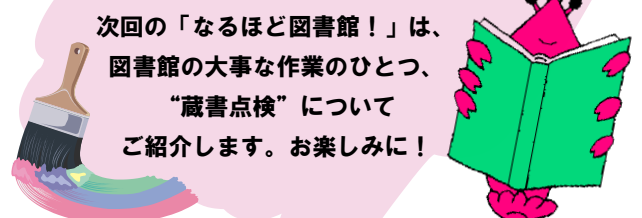
Q. いつ募集しているの？

A. 7月1日から、8月31日までです。伊勢図書館と小俣図書館、どちらでも受付けています！（参加賞は伊勢・小俣で違うものになります。）

Q. どんな絵を描いたらいいの？

A. 好きな本を読んで、心に浮かんだイメージや感じたことを思いのままに描いてください！水彩、クレヨン、色えんぴつ、絵を描く道具も自由です。切り絵や貼り絵もOK！8つ切り画用紙に描いてください。（画用紙は図書館のカウンターでも配布しています）同じ本を読んでも感じ方はみんなそれぞれちがうと思います。自分だけのオリジナルの読書感想画の応募をお待ちしています！

応募していただいた絵は、後日伊勢図書館、小俣図書館で展示します。どなたでも応募できますので、今年は展示を“見る”だけでなく、あなたも“描いて”みませんか！？



次回の「なるほど図書館！」は、図書館の大事な作業のひとつ、“蔵書点検”についてご紹介いたします。お楽しみに！